

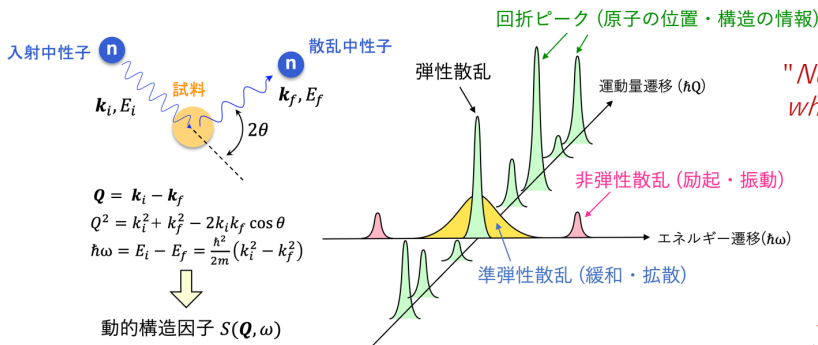
古府研究室



教授 古府 麻衣子

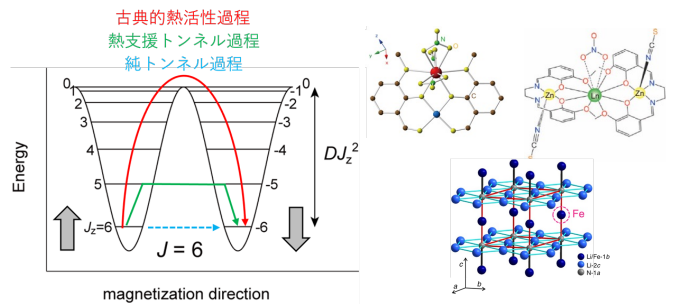
私たちの研究室では、波と粒子の性質をもつ中性子というプローブを用いて、様々な物質中の原子や分子、スピンのダイナミクスを調べ、幅広い物質に内在する新規な現象や普遍性を見出すことを目指しています。水素化合物、水和物、イオン伝導体、分子磁性体、スピングラスなどが現在の研究対象です。

2025年に発足したばかりの新しい研究室です。中性子を用いた物性研究に興味がある、大型施設で実験してみたい、という方はぜひご連絡ください。

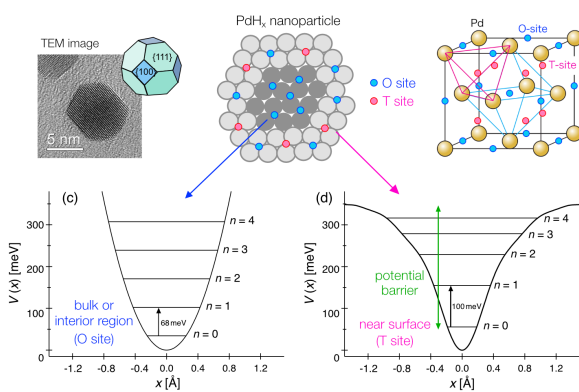


"Neutrons tell you where the atoms are and what the atoms do." by Shull & Brockhouse

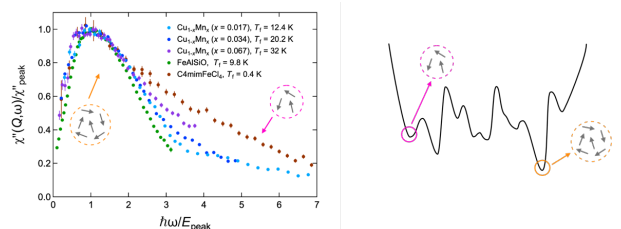
単分子磁石の磁化反転緩和



金属ナノ粒子中の水素の状態



スピングラスの局在励起



こんなところで実験しています。



茨城県東海村の研究用原子炉JRR-3や大強度陽子加速器施設J-PARC、諸外国の中性子施設の装置を使って実験しています。国内外の研究者とのコラボも盛んに行っています。



— 研究室見学はいつでも歓迎です —
E-mail: kofu@issp.u-tokyo.ac.jp
Tel: 04-7136-3494
場所: 物性研 A棟 A522b



研究室HP